





SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 西日本電信電話株式会社 熊本支店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物最終処分率低減をめざし目標を設定し、達成に向けて、通信設備のリユース・リサイクルの推進を図るとともに、装置梱包用プラスチックの廃止や、廃棄物、有害物質については関連法令を遵守し適切に処理を行うなど、環境汚染予防を実施			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・熊本支店におけるビル毎の電気使用量把握、社用車のガソリン使用量把握、ビルの非常用電源の発電量把握等、エネルギー使用量全体の把握により事業のエネルギー効率化の目標を策定。HPで公表するとともに、エネルギー効率の高い通信設備の導入等及び削減に向けた取組みを推進 ・上記電力データ等をもとに、算出係数に乗じて算出した温室効果ガス排出量を把握し、削減目標を策定。HPで公表するとともに、再生可能エネルギー由来の電力導入等、削減に向けて取組みを推進							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電力データ等をもとに温室効果ガス排出量を把握し、削減目標を策定。 ・熊本支店九品寺ビルのグリーン電力化実施		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・電報サービスにおける再生紙の利用や通信機器配送時のビニール袋使用減によるプラスチック削減への貢献など、環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮 ・生物多様性を保全するための活動「みどりいっぱいプロジェクト(植樹等の活動)」を自治体・NPO等と連携しながら展開、社員・その家族・退職者等が参加						6.6							14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・物流、工事、運用、サービス、商品の提供といった事業活動において、マテリアルフローを整備し、積極的に3Rの推進 ・機器リユースを推進し、リユース率の目標を策定し、HPで公表							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・NTT西日本グループの事業形態として、事業で水資源を消費することはほとんど無く、大きくはオフィスでの生活用水として消費している。この生活用水の使用量を削減する取り組みとして、自動水栓による手洗い場の節水や、トイレの節水等の取組みを実施		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b			11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・脱炭素社会の実現に向けて、通信事業のエネルギー効率向上と社用車のEV化を推進 ・資源循環型社会の観点では、建設廃棄物の最終処分率を改善し、リサイクル率向上に向けて取組みを実施							9.4				12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・社員からの提供品や消費期限の迫った災害備蓄品等を定期的にフードバンクへ寄贈	1	2				6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社敷地内花壇において植栽等による緑の保全、管理を実施											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●			・熊本市東区の小山緑地で、「みどりいっぱいプロジェクト(植樹等の活動)」活動の取組みとして里山化作業を実施					6.1 6.3 6.6				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・社用車のEV化に取り組む、EV化率の目標を策定し、HPで公表								9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

